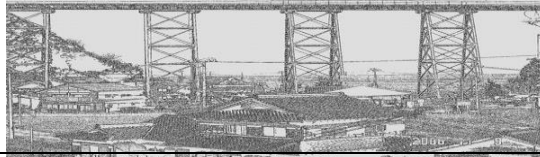


鉄 橋

～心の架け橋～



第 418 号

平成 29 年 5 月号の 1

香美町立余部小学校

〃 御崎分校

〃 余部幼稚園

個人情報保護のため、
写真掲載をひかえます。

今年もお世話になります「ふたば座」のみなさん
本年度も読み聞かせボランティア「ふたば座」のみなさんに絵本の読み聞かせでお世話になります。月に二回、この日を子どもたちは楽しみにしています。想像力を育み、語彙力を高め、本の世界へ誘ってくれる読み聞かせは、子どもの成長にとって大切な取組です。
全国的には、年二回『読書週間』が設定されています。これらの機会をきっかけにして読書好きになることを願っています。

「主体的・対話的・深い学び」の育成を目指し

新学習指導要領の改訂のポイントの一つとして、「主体的・対話的・深い学び」があります。余部小学校は少人数を生かした取組の一つとして、課題解決のために、相談しながら学習を進めています。みんなの前で発表し、全員が意見交換をしながら、授業を進めています。

今年の余部小学校の校内研修のテーマは【考えや思いを話し合い、主体的に学ぶ子どもの育成～少人数を活かした「話す」指導～】です。より考えが深まるような『話し合い活動』の充実に向けて、授業では相手を意識した話し方や伝え方を考える場面を多く作り、教科指導はもちろん、集会活動や児童会活動でも意識させ、実践に結び、付けたいと考えています。

個人情報保護のため、写真掲載を
控えます。

個人情報保護のため、
写真掲載を控えます。

修学旅行いってらっしゃい会

五月十日(水)～十一日

(木)一泊二日で広島方面へ行きます。九日の前日は児童会が中心となつて、修学旅行いってらっしゃい会を体育館で行いました。「笑顔で六年生を送りましょう」のテーマで会が進みました。六年生からは修学旅行に行く意気込みを、在校生からは、照る照る坊主のプレゼントを、そして、最後は、平和を願う歌を全員で歌いました。一人ひとりが折った鶴を六年生に託しました。土産話を楽しみをしています。

宇宙のお話～JAXAの方をお招きして

5月17日(水)に宇宙航空研究開発機構(JAXA)の方を余部小学校へお招きして、宇宙に関するお話をしていただきます。詳しくは裏面をご覧ください。



褒められた子ほどタフ

四月二十六日付の神戸新聞に掲載されていました。子ども時代に親や先生、近所の人に多く褒められた人はへこたれない力や自己肯定感(自分は大切な存在であると感じる心)が高い大人に成長するとの調査結果が出されたというものでした。「多く叱るより、多く褒めるほうが打たれ強い大人に育つ」打たれ強い人は小さいころに親に褒められたり、叱られたりする経験の多かった人ほど高い傾向があり、褒められることや叱られることいづれの経験も少ない人ほど低い傾向であったというものでした。「多く褒めた上で叱るようになる」ことが大切であるというような内容でした。

これからの社会を生き抜く子どもたちが、困難な状況にあつても乗り越えられるタフな心の強さは周囲の大人によって育んでいくことができるんだと感じる記事でした。